



平成28年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 妙徳
コード番号 6265 URL <http://www.convum.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊勢 幸治
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 泉 陽一
四半期報告書提出予定日 平成28年8月9日 配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

TEL 03-3759-1491
平成28年8月23日

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第2四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第2四半期	1,134	△11.6	141	△41.7	146	△41.8	97	△12.8
27年12月期第2四半期	1,283	12.8	242	18.0	251	19.7	111	△19.8

(注)包括利益 28年12月期第2四半期 30百万円 (△78.6%) 27年12月期第2四半期 143百万円 (10.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第2四半期	13.29	13.27
27年12月期第2四半期	15.07	14.96

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第2四半期	4,127	3,715	89.6
27年12月期	4,125	3,721	89.8

(参考)自己資本 28年12月期第2四半期 3,696百万円 27年12月期 3,703百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	3.50	—	5.50	9.00
28年12月期	—	4.00	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,304	△5.7	305	△29.8	317	△28.8	211	△13.4	28.95

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年12月期2Q	8,285,000 株	27年12月期	8,285,000 株
② 期末自己株式数	28年12月期2Q	974,613 株	27年12月期	984,613 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年12月期2Q	7,310,387 株	27年12月期2Q	7,388,019 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

・平成28年8月26日(金).....機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種政策の効果により、企業収益の改善が進むなど、景気は緩やかな回復基調にありました。しかしながら一方では、中国をはじめとした新興国経済の成長鈍化、さらには為替相場における急激な円高の進行など、依然として先行きは不透明な状況にあります。

このような環境下、当社グループは、顧客ニーズに応える迅速な新製品開発と市場投入をおこなうとともに、拡販体制を強化し売上拡大に取り組んでまいりました。生産面においては、引き続き生産性向上の取り組みによる製品原価率の低減、顧客満足度向上を目指した短納期生産体制の構築などに取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、連結売上高は1,134,827千円(前年同期比88.4%)、連結経常利益は146,659千円(前年同期比58.2%)、親会社に帰属する四半期純利益は97,137千円(前年同期比87.2%)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

スマートフォン市場の成長鈍化が鮮明となり、設備投資に力強さが欠けておりますが、営業体制を強化し拡販活動に努めた結果、売上高は807,590千円(前年同期比103.1%)となりました。営業利益については108,327千円(前年同期比82.7%)となりました。

② 韓国

半導体製造装置業界、液晶パネル製造装置業界の需要減速を受けたことなどにより、売上高は192,908千円(前年同期比60.0%)となりました。営業利益については18,037千円(前年同期比20.4%)となりました。

③ 中国

スマートフォン市場の成長鈍化の影響などにより、売上高は92,530千円(前年同期比70.4%)となりました。営業利益については、10,486千円(前年同期比48.8%)となりました。

④ その他

タイ国を中心に、東南アジア市場への拡販活動を推し進めてまいりました。その結果、売上高は41,797千円(前年同期比88.7%)となりました。営業利益については4,551千円(前年同期比は272.2%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財務状況の分析

① 資産

当第2四半期連結会計期間末において、流動資産は前連結会計年度末に比べ2,810千円減少し、1,887,498千円となりました。これは主として、現金及び預金が185,498千円増加したのに対し、有価証券が100,000千円、製品が41,773千円、仕掛品が17,966千円、原材料が21,170千円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ4,326千円増加し、2,239,835千円となりました。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,516千円増加し、4,127,333千円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べ14,104千円増加し、268,297千円となりました。これは主として、未払法人税等34,333千円、賞与引当金が20,727千円増加したのに対し、支払手形及び買掛金が11,161千円、流動負債のその他が14,338千円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ6,374千円減少し、143,846千円となりました。これは主として、退職給付に係る負債が3,519千円増加したのに対し、繰延税金負債が13,149千円減少したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ7,730千円増加し、412,143千円となりました。

③ 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べ6,214千円減少し、3,715,189千円となりました。これは主として利益剰余金が56,985千円増加したのに対し、その他有価証券評価差額金が4,168千円、為替換算調整勘定が61,866千円減少したことによります。

その結果、自己資本比率は89.6%となりました。

キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、資金という)は、前連結会計年度末に比べ118,116千円増加し、854,021千円となりました。各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益146,739千円に加え、減価償却費78,201千円、たな卸資産の減少額71,863千円、賞与引当金の増加額21,863千円等の増加要因に対し、法人税等の支払額35,025千円、役員賞与引当金の減少額14,716千円等の減少要因により260,562千円の資金収入(前年同期比137.0%)となりました。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

定期預金の払戻による収入68,657千円等の増加要因に対し、有形固定資産の取得による支出65,715千円、定期預金の預入による支出45,759千円、無形固定資産の取得による支出34,361千円等の減少要因により81,786千円の資金支出(前年同期は3,365千円の資金支出)となりました。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

ストックオプションの行使による収入2,340千円の増加要因に対し、配当金の支払額40,207千円の減少要因により37,867千円の資金支出(前年同期比94.0%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、前回予想(2016年2月12日)から修正しております。詳細につきましては、本日開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

今後、業績予想を修正する必要があると判断した場合には、適時に修正開示をいたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① たな卸資産の評価方法

たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっております。

② 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第2四半期連結累計期間
(自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日)

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第2四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	737,315	922,814
受取手形及び売掛金	501,890	499,966
有価証券	100,000	-
製品	202,251	160,478
仕掛品	119,034	101,067
原材料	157,579	136,408
繰延税金資産	36,386	36,827
その他	36,284	30,309
貸倒引当金	△433	△373
流動資産合計	1,890,308	1,887,498
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,474,599	1,448,759
減価償却累計額	△638,920	△644,925
建物及び構築物(純額)	835,678	803,833
機械装置及び運搬具	816,876	807,565
減価償却累計額	△616,071	△629,079
機械装置及び運搬具(純額)	200,804	178,485
土地	739,457	735,813
その他	556,405	584,344
減価償却累計額	△482,008	△478,851
その他(純額)	74,397	105,492
有形固定資産合計	1,850,338	1,823,625
無形固定資産	99,403	126,449
投資その他の資産		
投資有価証券	221,884	218,082
繰延税金資産	1,594	1,558
その他	62,288	70,119
投資その他の資産合計	285,767	289,760
固定資産合計	2,235,508	2,239,835
資産合計	4,125,817	4,127,333

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	53,334	42,173
未払法人税等	20,126	54,460
賞与引当金	26,228	46,956
役員賞与引当金	21,963	6,506
その他	132,539	118,200
流動負債合計	254,192	268,297
固定負債		
退職給付に係る負債	117,131	120,650
繰延税金負債	19,373	6,224
その他	13,715	16,970
固定負債合計	150,220	143,846
負債合計	404,413	412,143
純資産の部		
株主資本		
資本金	748,125	748,125
資本剰余金	948,842	949,355
利益剰余金	2,128,120	2,185,105
自己株式	△233,941	△231,565
株主資本合計	3,591,146	3,651,020
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,743	51,574
為替換算調整勘定	56,187	△5,678
その他の包括利益累計額合計	111,931	45,896
新株予約権	8,938	8,389
非支配株主持分	9,387	9,882
純資産合計	3,721,404	3,715,189
負債純資産合計	4,125,817	4,127,333

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
売上高	1,283,411	1,134,827
売上原価	488,745	502,706
売上総利益	794,666	632,121
販売費及び一般管理費	551,977	490,718
営業利益	242,688	141,402
営業外収益		
受取利息	752	3,079
受取配当金	3,878	5,238
受取地代家賃	5,768	6,540
その他	1,743	1,215
営業外収益合計	12,143	16,073
営業外費用		
売上割引	109	60
為替差損	54	7,869
減価償却費	2,330	2,693
その他	381	192
営業外費用合計	2,875	10,816
経常利益	251,956	146,659
特別利益		
固定資産売却益	1,912	522
特別利益合計	1,912	522
特別損失		
固定資産除却損	79	442
役員退職慰労金	94,174	-
特別損失合計	94,254	442
税金等調整前四半期純利益	159,615	146,739
法人税、住民税及び事業税	49,573	59,482
法人税等調整額	△2,784	△10,624
法人税等合計	46,788	48,858
四半期純利益	112,826	97,881
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,456	744
親会社株主に帰属する四半期純利益	111,370	97,137

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	112,826	97,881
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,189	△4,168
為替換算調整勘定	1,476	△63,073
その他の包括利益合計	30,665	△67,242
四半期包括利益	143,492	30,638
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	142,250	31,102
非支配株主に係る四半期包括利益	1,241	△463

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	159,615	146,739
減価償却費	100,473	78,201
固定資産除却損	79	442
固定資産売却損益(△は益)	△1,912	△522
役員退職慰労金	94,174	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	280	△2
賞与引当金の増減額(△は減少)	20,870	21,863
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,056	△14,716
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5,756	4,831
受取利息及び受取配当金	△4,631	△8,317
売上債権の増減額(△は増加)	3,744	△12,079
仕入債務の増減額(△は減少)	22,218	△6,419
たな卸資産の増減額(△は増加)	△76,012	71,863
その他	39,185	△7,409
小計	356,785	274,474
利息及び配当金の受取額	4,631	8,317
役員退職慰労金の支払額	△88,999	-
法人税等の還付額	-	12,795
法人税等の支払額	△82,277	△35,025
営業活動によるキャッシュ・フロー	190,140	260,562
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,974	△45,759
定期預金の払戻による収入	112,944	68,657
投資有価証券の取得による支出	△4,863	△5,172
有形固定資産の取得による支出	△67,171	△65,715
有形固定資産の売却による収入	1,771	564
無形固定資産の取得による支出	△44,072	△34,361
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,365	△81,786
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△22,335	-
ストックオプションの行使による収入	11,934	2,340
配当金の支払額	△29,894	△40,207
財務活動によるキャッシュ・フロー	△40,295	△37,867
現金及び現金同等物に係る換算差額	343	△22,792
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	146,823	118,116
現金及び現金同等物の期首残高	624,962	735,905
現金及び現金同等物の四半期末残高	771,785	854,021

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年3月19日 定時株主総会	普通株式	29,715	4.00	平成26年12月31日	平成27年3月20日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日
後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年8月3日 取締役会	普通株式	25,928	3.50	平成27年6月30日	平成27年8月25日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年3月30日 定時株主総会	普通株式	40,152	5.50	平成27年12月31日	平成28年3月31日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日
後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年8月1日 取締役会	普通株式	29,241	4.00	平成28年6月30日	平成28年8月23日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	韓国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	783,388	321,505	131,390	1,236,284	47,127	1,283,411
セグメント間の内部売上高 又は振替高	194,820	56,185	3,998	255,004	—	255,004
計	978,209	377,690	135,389	1,491,289	47,127	1,538,416
セグメント利益	130,977	88,560	21,477	241,016	1,672	242,688

(注)「その他」の区分には、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「タイ」であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	241,016
「その他」の区分の利益	1,672
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	242,688

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	韓国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	807,590	192,908	92,530	1,093,029	41,797	1,134,827
セグメント間の内部売上高 又は振替高	136,067	29,686	774	166,528	—	166,528
計	943,658	222,594	93,305	1,259,558	41,797	1,301,355
セグメント利益	108,327	18,037	10,486	136,850	4,551	141,402

(注)「その他」の区分には、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「タイ」であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	136,850
「その他」の区分の利益	4,551
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	141,402